

第3章

シミュレーション回路を描く

～ PSpice の起動と基本操作～

3.1 —— インストールが終了したら…

メニューの内容

インストールが終了すると、スタート・メニューのプログラムの中に OrCAD Family Release 9.2 Lite Edition というアプリケーションが追加されています。

このアプリケーションは次の九つのツールで構成されています。

▶ Capture Lite Edition

本書では、Capture と略しています。回路図エディタです。回路図を入力し、シミュレーションするプログラムです。

▶ Online Manuals

PDF 形式のマニュアルです。

▶ PSpice AD Lite Edition

計算エンジンと波形表示プログラムです。Capture シミュレーションを開始すると自動的に起動します。Probe と呼ばれる波形アナライザを内蔵されており、シミュレーション結果を波形やボード線図などで表示します。

▶ PSpice Model Editor

PSpice で使用するモデルを編集するプログラムです。ダイオードだけ編集可能です。

▶ PSpice Optimizer

回路定数を最適化するプログラムです。回路の定数を変化させて最適な動作が得られるまでシミュレーションを繰り返して、定数を最適化します。

▶ PSpice Simulation Manager

複数のシミュレーションを制御するプログラムです。Capture などから新しいシミュレ

ーションを実行するたびに起動します。評価版なので、一度に一つのシミュレーションしか制御できません。

▶ PSpice Stimulus Editor

信号源の波形を編集するためのプログラムです。評価版ではアナログは正弦波、デジタルはクロックだけ設定できます。

▶ Release Notes

9.2LEのリリース情報ファイルです。

▶ Uninstall OrCAD Family Release 9.2 Lite Edition

9.2LEのアンインストーラです。9.2LEを削除するときに使います。

3.2 — プロジェクトの開始

シミュレータを起動する

では、さっそく9.2LEを起動しましょう。

AC解析(第4章参照)を行いながら基本的な操作方法を順を追って説明します。はじめは説明どおり操作してみてください。シミュレーションが一つできるようになります。

スタートメニューから、[プログラム]・[OrCAD Family Release 9.2 Lite Edition]・[Capture Lite Edition]をクリックします(図3-1)。

すると、はじめに図3-2のウィンドウが開きます。

図3-1 OrCAD Family Release 9.2 Lite Editionの起動

